

第5回 市政報告会

「やいづを語る市民の会」

小川会場 2025年 8月 30日 10:00

東小川会場 2025年 8月 31日 10:00



第19期 焼津市議会議員

藤岡雅哉

「語る会」の目的とプログラム



「やいづを語る市民の会」の目的



市民の皆さんに

- ▶ 市政に関して説明することで
ご自分とどのような関係があるか、関心を寄せてもらう事
- ▶ 市議会議員の活動を確認いただくことで
市に意見を届けられる可能性を感じていただくこと
- ▶ ご意見をうかがう事で焼津市の課題を知る事

市民の皆さんの印象を少しでも変えたい！

「市議会が遠い」「議員の仕事が分からない」「自分たちの生活に関係ない」

「誰がやっても一緒」「きっと何も変わらない」





「語る会」プログラム



- ◆ 市政報告：50分程度
 1. 市政報告
 2. 活動報告
- ◆ アンケートのお願い：5分程度
- ◆ 意見交換：30分程度

- ✓ 焼津市が行っている事や予算の使い方は「広報やいづ」
- ✓ 議会での議決・賛否確認・代表質問や一般質問は「議会だより」
- ✓ 「語る会」ではそれ以外の焼津市で、市議会で起こっている事、皆さんがあまり目にする事のない事実を報告します



市民の皆さんと市議会



市民の皆さんと市議会（地方議会）



二元代表制

市長と市議会議員の
どちらも市民が
直接選挙で選ぶ制度

執行機関 = 焼津市役所
対立ではなく共に
市民の事を考え
緊張感を持った関係



市議会のテーマは住民の生活に密接に関係する事ばかり





◆市議会議員の仕事

1. **市政の監視**
2. **市民の意見把握と市政反映**
3. **政策提言**



焼津市及び焼津市議会
2025年1月～2025年8月



焼津市と市議会のトピックス



- 1月20日 焼津市議会 議会報告会 水産高校19名×全議員
- 3月19日 R7年度当初予算可決 一般会計722億 合計1,280億
- 3月19日 焼津市議会 懲罰動議可決 対象議員出席停止一日
- 4月30日 令和6年ふるさと納税 119億円 2年連続100億円突破
- 6月17日 焼津市議会 1名議員辞職
- 7月30日 津波避難指示 市内38ヶ所 1,824人
- 8月20日 焼津市議会 議会報告会 清流館高校28人×全議員





令和7年度 当初予算 (広報やいづ4月号)



➤ 近隣市町との当初予算比較 (人口は総務省令和7年1月1日住民基本台帳・予算は各広報誌)

自治体	人口	人口比較	当初予算合計	一般会計	自主財源比率	議員定数
焼津市	135,294		1,280億3,133万円	721億8,200万円	63.4%	21人
静岡市	672,775	4.97倍	7,301億3,940万円	3,885億円	47.4%	48人
藤枝市	139,870	1.03倍	1,325億9,800万円	666億8,000万円	54.5%	22人
島田市	94,747	0.7倍	889億8,966万円	448億 400万円	44.4%	20人
吉田町	28,964	0.21倍	233億9,938万円	149億4,900万円	59.9%	13人

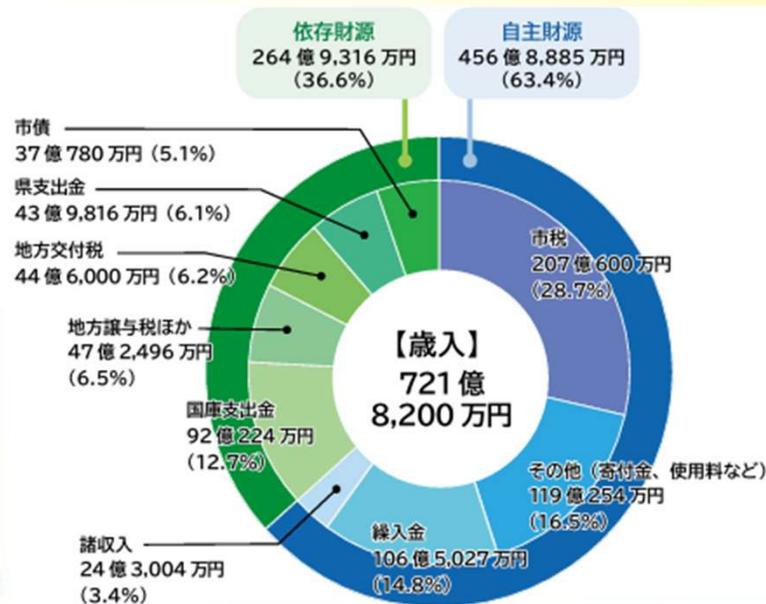
➤ 焼津市の一般会計 歳入

➤ 企業会計と特別会計

企業会計：水道事業・病院事業・公共下水道事業

特別会計：し尿処理・土地取得・国民健康保険

温泉・駐車場・介護保険・後期高齢者医療・港湾





ふるさと納税 119億 (広報やいづ8月号)



- ふるさと納税 寄付額・寄付受入れ件数推移 →
- ふるさと納税の内訳 (令和6年度決算情報)
 - お礼品、受付・送付・支払業務、広告宣伝：58億3千万
 - ふるさと寄附金基金積立金：59億7千万
 - ふるさと寄附金基金 令和6年度残高：74億4千万



ふるさと寄附金活用事業 R7年度 約63億

活用事業	活用額	
子育て・教育 16億8,732万円	子ども医療費助成	5億4,210万円
	中学校屋内運動場改修事業 (将来負担分)	4億1,324万円
	小学校教育環境整備事業	2億4,726万円
	小・中学級支援員配置事業	1億6,249万円
	子育て世帯等定住促進	1億1,940万円
	住宅取得支援事業	5,760万円
	(仮称)豊田地区令和新公園整備事業	1億4,523万円

活用事業	活用額	
健康 23億6,752万円	新病院建設事業 (将来負担分)	10億円
	病院建設時医療機器出資分	8億円
	病院事業会計繰出金	5億5,732万円
	大井川庁舎改修事業	1,020万円
交流 15億4,034万円	豊田地域交流センター整備事業	7億737万円
	産業立地促進事業助成	4億3,507万円
	地域産品強化支援事業	1億750万円
	温泉事業特別会計繰出金	7,690万円
	その他の事業	2億1,351万円
安心 (治水・防災) 6億9,036万円	港湾事業特別会計繰出金	2億9,750万円
	自主運行バス運営事業	1億4,615万円
	バス路線維持特別対策事業	1億1,354万円
	公共施設LED化事業	7,623万円
	その他の事業	5,693万円



予算・決算審査の観点



▶ 予算審査

1. 政策との整合性

- ✓ 市の総合計画や施策の方針と一致しているか。
- ✓ 将来のまちづくりの方向とつながっているか。

2. 市民ニーズの反映

- ✓ 市民の声や地域課題が施策に反映されているか。
- ✓ 福祉・教育・防災・産業など、バランスよく配分されているか。

3. 財政の健全性

- ✓ 歳入に見合った歳出となっているか。
- ✓ 無理な借金（市債発行）に頼りすぎているか。

4. 事業の妥当性・優先順位

- ✓ 事業の目的や必要性が明確か。
- ✓ 限られた財源の中で優先度が高い事業に資源が配分されているか。

5. 費用対効果の見通し

- ✓ 投じる予算に見合う効果が期待できるか。
- ✓ 類似の事業が二重に計上されていないか。

▶ 決算審査

1. 予算との整合性

- ✓ 予算で計画した通りに執行されたか。
- ✓ 不要不急の支出がなかったか。

2. 成果・効果の検証

- ✓ 実際に市民の生活に効果があったか。
- ✓ 数字（利用者数、達成度など）や市民満足度の観点で検証できるか。

3. 執行の効率性

- ✓ コスト削減や効率的な運用が図られているか。
- ✓ 委託事業や入札の適正さ、価格の妥当性はどうか。

4. 財政運営の健全性

- ✓ 歳入と歳出のバランスが保たれているか。
- ✓ 市債残高や基金の使い方が健全か。

5. 改善点の抽出

- ✓ 計画に対して未達成だった部分の原因は何か。
- ✓ 次年度の予算に向けて改善すべき課題は何か。

議員活動の報告 行政視察より



行政視察



▶ 総務文教常任委員会としての視察

▶ 市内視察（4月24日）

1. GIGAスクールの取組「東益津中学校」
2. 不登校支援「東益津チャレンジ」
3. 焼津市立総合病院

▶ 県外視察（5月15日・16日） ★報告書は市議会HP掲載

1. 小中一貫校 新潟県三条市「三条学園」義務教育学校
2. 災害時避難行動要支援者の避難対策 新潟県柏崎市

▶ 焼津市議会としての視察

▶ クリーンセンター整備事業（7月8日）

▶ 議員個人としての視察

▶ 公共自治体Week（7月2日） ★報告書は市議会HP掲載





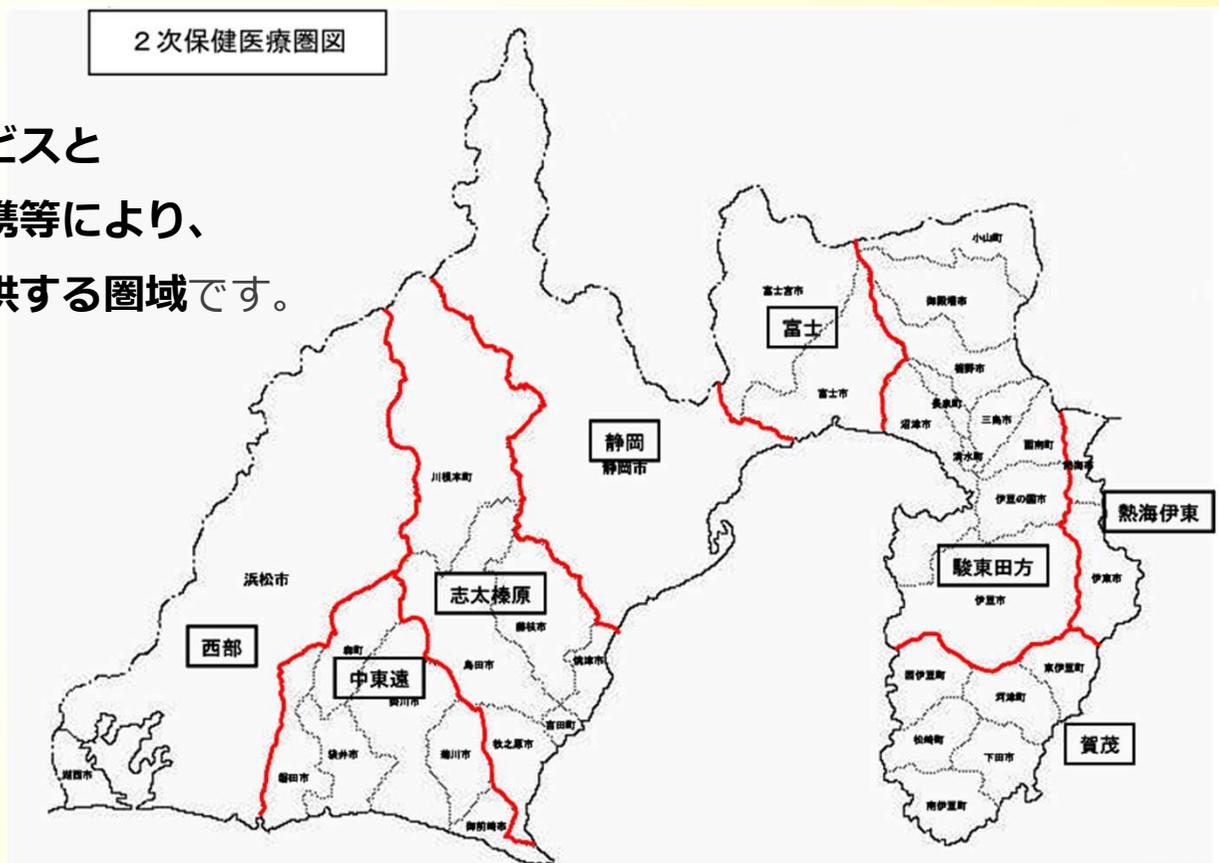
焼津市立総合病院①



▶ 志太榛原保健医療圏（第9次静岡県保健医療計画 R6-11）

医療計画で定める2次保健医療圏は、
特殊な医療を除く入院医療に対応し、
**医療機関の機能連携に基づく医療サービスと
広域的、専門的な保健サービスとの連携等により、
県民に包括的な保健医療サービスを提供する圏域**です。

焼津市・藤枝市・島田市・牧之原市
吉田町・川根本町





焼津市立総合病院②



▶ 地域医療連携で焼津市立総合病院が果たすべき役割（焼津市立総合病院経営強化プランR6-R9）

1. **高度急性期・急性期病院**として、救急・災害医療など、市民の安心・安全を守る基本的な医療需要に応える。
2. 患者に身近な地域で医療が提供されることが望ましいという観点から、地域医療においてリーダー的な役割を担う地域医療支援病院として、**かかりつけ医等との連携を通じて地域全体で支える医療提供体制の確保**を図る。
3. 医療圏における**基幹病院である公立4病院で機能分担**を図り、**医療圏の医療提供体制の充実**に資する。

※公立4病院 焼津以外 藤枝市立総合病院・島田市立総合医療センター・榛原総合病院

▶ 急性期とは

病気やけがの症状が強く、急速に進行する時期。**一般的には、症状が出始めてから2週間程度**まで

→急性期病院は入院基準日数（14日間）を過ぎると点数が下がり、長引く場合は人件費がかさみ赤字になる

▶ 急性期病院とは

緊急度や重症度が高い患者さんに対応するために、高度かつ専門的な治療が行える環境を備えている病院

▶ 高度急性期病院とは

高度急性期機能とは、特に高い医療を提供できる設備が整っている病棟のことで、**「救命救急病棟」**や

「集中治療室」「ハイケアユニット」などが整備されている病院





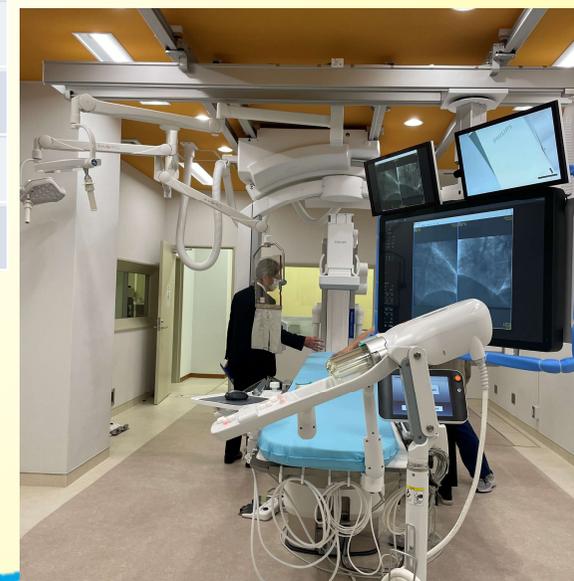
焼津市立総合病院③



▶ 志太榛原保健医療圏における公立4病院の医療提供体制 (焼津市立病院経営強化プラン抜粋)

疾病	兼医療計画上の位置づけ	焼津	藤枝	島田	榛原
がん	集学的治療を担う医療機関	○	○	○	○
脳卒中	救急医療・リハビリ	○	○	○	—
心筋梗塞	救急医療	—	○	○	○
糖尿病	専門治療・急性増悪時治療	—	—	○	○
肝炎	地域肝疾患診療連携拠点	○	○	○	—
救急医療	第2次救急医療を担う医療機関	○	○	○	○
周産期医療	地域周産期母子医療センター	○	○	—	—
小児医療	入院小児救急医療	○	○	○	—
認知症	認知症疾患医療センター	○	—	—	—

- ▶ ※精神疾患：全て位置づけなし 静岡市に依存
- ▶ 心筋梗塞：心臓カテーテルの最新機器は配備済・医師確保活動中
- ▶ 焼津市には岡本石井病院・甲賀病院 救急医療を担う二つの総合病院がある





焼津市立総合病院④



▶ 経営強化プラン

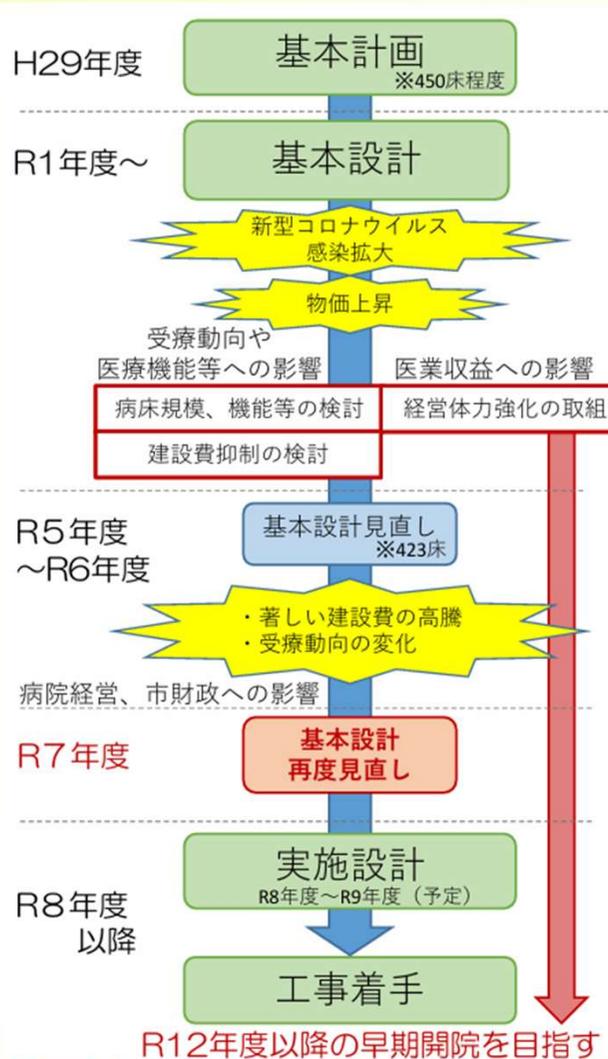
第9「経営の効率化」経営指標に係る数値目標

目標指標(単位)	経営強化プラン				参考	備考 (期待される効果)
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和2年度 (実績)	
経常収支比率 (%)	96.9	100.9	100.1	100.9	97.7	収支改善
医業収支比率 (%)	98.2	98.7	97.9	97.6	87.9	収支改善
病床稼働率 (%)	85.0	85.0	85.0	85.0	71.1	収入確保
入院1日当たりの患者数 (人)	360	360	360	360	335	収入確保
外来1日当たりの患者数 (人)	940	935	930	925	867	収入確保
職員給与費対医業収益比率 (%)	58.2	58.3	57.9	58.0	69.8	収支改善

- ✓ 病床数：423床（令和4年度471床） / 病床稼働率：入院日数÷利用可能な病床日数
- ✓ 令和5年度 76.6% 令和6年度73.2%
- ✓ 令和7年度予算審査時「稼働率85%で収益想定なら計画変更の必要を指摘」
- ✓ 答弁：423床の病床稼働で運営しており、それに見合う職員数も確保している。職員、施設の状況も含めて、最大限に活用していくということを考えると、85%程度の稼働率を目指して取り組んでいくということが当院の目標になる



焼津市立総合病院⑤



(市立総合病院)

新病院 完成イメージ

- <病院棟>
- ・鉄骨造(免震構造)
 - ・9階建て(9階は電気、機械室)
- <リニアック棟>
- ・鉄筋コンクリート造(耐震構造)
 - ・2階建て

R5年度～R6年度 基本設計見直し内容

志太榛原地域の中核病院として高度急性期・急性期医療や災害医療の需要に応えるため、病院機能の強化、維持をしつつ、以下の見直しを実施した。

- ・病床数：423床
 - ※ 新型コロナウイルス5類移行後の令和5年度の当院の患者動向を踏まえた患者数推計ピークに対応
- ・病棟形状及び可変性のある病室配置へ見直し
- ・各診療部門の合理化及び建物寸法の見直し
- ・手術室数を9室から8室へ見直し
- ・一般レストランの取り止め、講堂規模縮小
- ・心臓カテーテル室の整備
- ・第9次静岡県保健医療計画等に基づき、新興感染症感染患者の受入を想定した施設計画に変更
- ・国、市の省エネ、カーボンニュートラルの取組みへの対応(ZEB Orientedを目指す)
- ・周辺環境への配慮(雨水調整池の拡張) 等

今後について

新病院建設事業費を抑制していくため、再度、基本設計を見直す方針

今年度の病床稼働率は新型コロナウイルス感染症流行前の状態まで回復しておらず、受療動向が変化している。また、今回算出した概算事業費は、物価高騰や労務費の上昇により増大しており、このまま事業を進めるにはリスクが大きいため、引き続き経営強化プランに基づき経営改善に取り組むとともに、新病院基本設計の再見直しが必要と判断した。



(仮称) クリーンセンター整備事業①



▶ (仮称) クリーンセンター整備事業

高柳清掃工場 (S59) ・ 一色清掃工場 (H1) ・ リサイクルセンター (S53) 老朽化した機能を統合

- ✓ 発注者：志太広域事務組合 ※藤枝市・焼津市共同事務 = 志太消防・中部看護学校・ゴミ処理施設・斎場
- ✓ 建設場所：藤枝市仮宿
- ✓ 工事期間：令和4年3月～令和8年12月
- ✓ **運営開始：令和9年1月**
- ✓ 契約金額：設計・建築 = 247億7千4百万円 / 運営 (R9～R28) 143億円



7月30日津波避難指示



7月30日津波避難指示



- 8:37 津波注意報発表
- 9:40 津波警報発表
- 9:58 焼津市災害対策本部立上げ（ニュースリリース）
- 10:21 津波避難指示発令（ニュースリリース）
- 10:38 焼津市公式LINEによる津波避難指示（対象地区情報）
- 11:00 漁港が陸閘(りくこう)閉鎖（ニュースリリース）
- 11:00 地域の「**指定緊急避難場所**」「**指定津波避難ビル等**」を順次確認





7月30日津波避難指示 避難状況



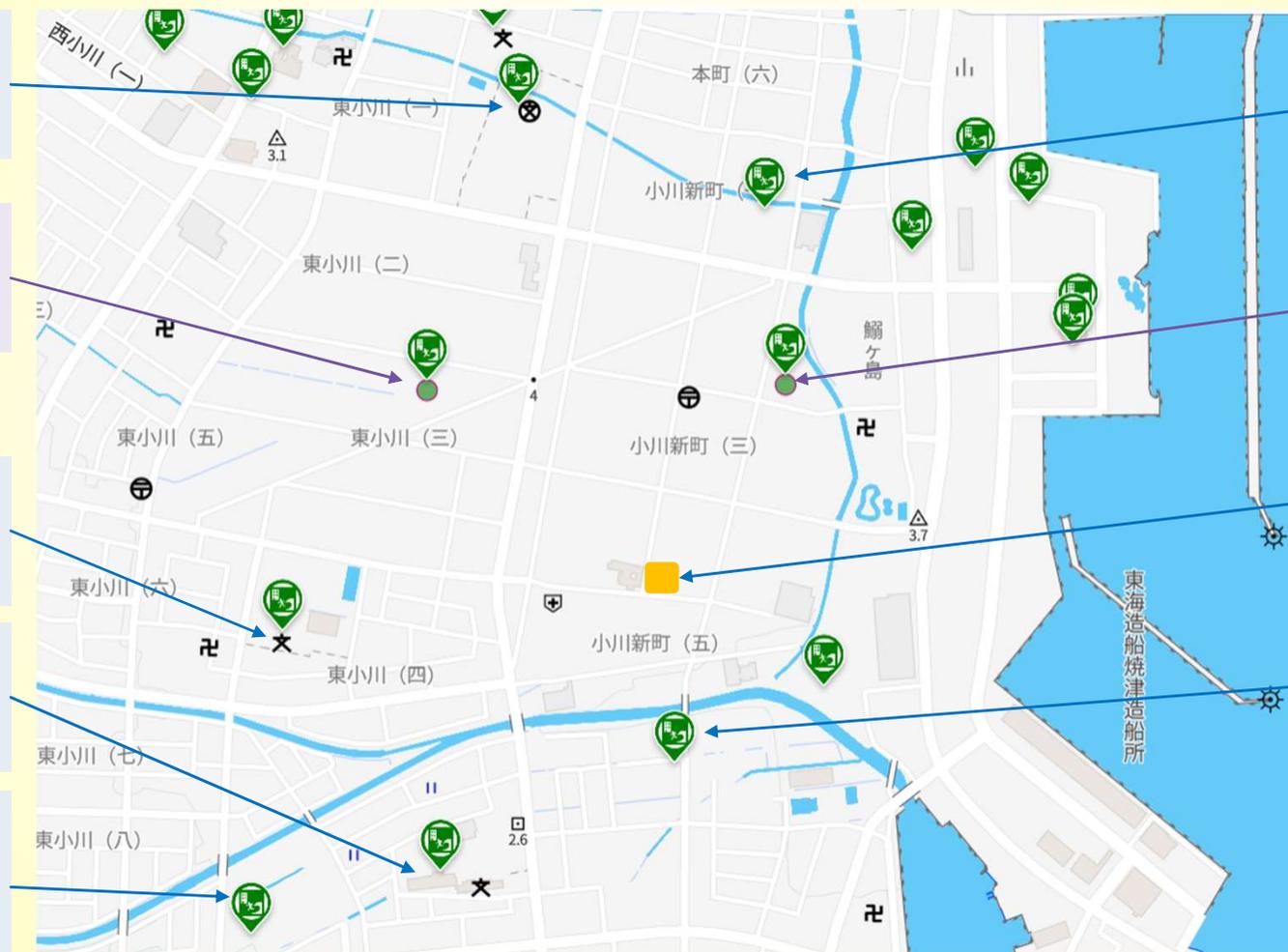
焼津水産高校
津波避難ビル
新校舎 7Fに21名

八反田公園タワー
津波避難タワー
最上階下に30名

小川中学校
津波避難ビル
3Fに50名

小川小学校
津波避難ビル
3Fに30名

**小川地域
交流センター**
津波避難ビル
3Fに最大70名



**小川新地コミュニティ
防災センター**
津波避難ビル
2Fに最大45名

いせぎタワー
津波避難タワー
最上階下に30名

すずかけの木
協定による避難協力
2Fに20名

**小川第13コミュニティ
防災センター**
津波避難ビル
2Fに最大30名



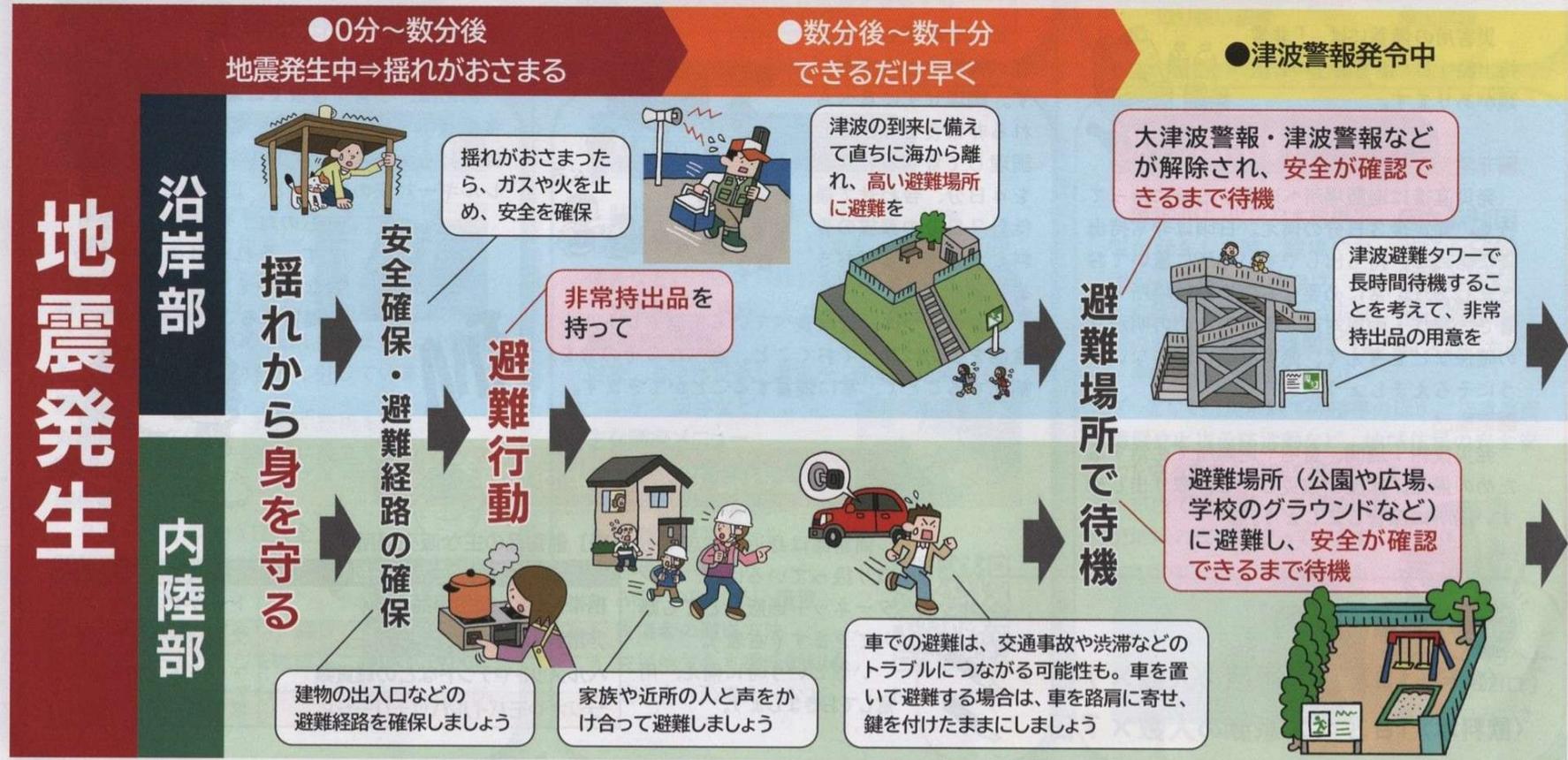
地震発生から避難までの流れ



地震発生から避難までの流れ

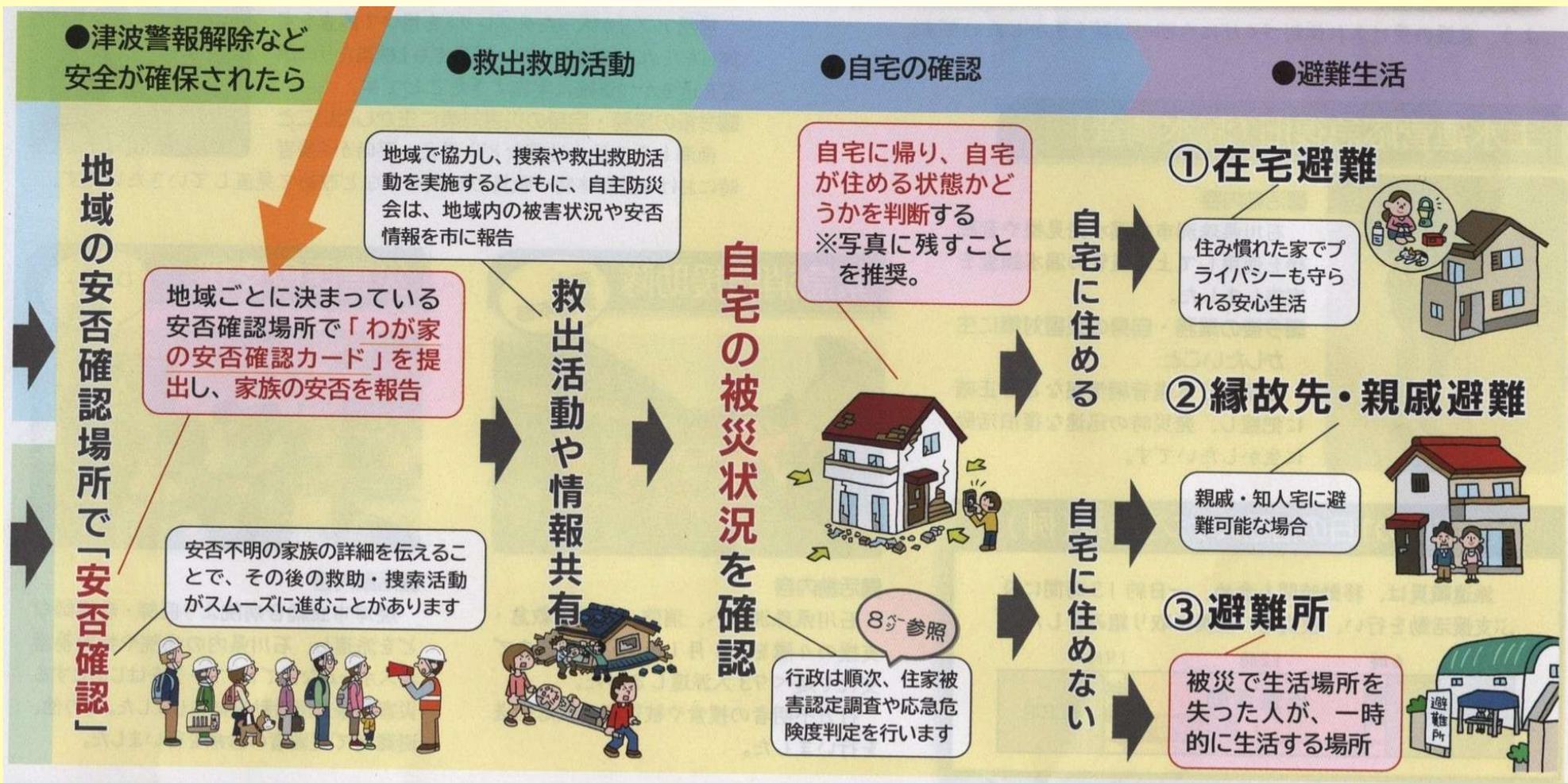


地震が起きたら、どんな流れで行動するか、おさらいしよう！





地震発生から避難までの流れ





地域防災課・防災計画課と意見交換



▶ 津波避難指示で市民のとした行動は正しかったのか

1. 津波一時避難は「垂直避難」もしくは最寄りの津波避難場所への移動 ○
2. 津波避難指示解除前の帰宅 ○ 自身の安全を確保し、再度緊急時の行動がとれるため

▶ 津波避難指示で市役所の動きは適切だったか

1. 災害対策本部の設置（防災部と市庁舎）をし、避難状況の確認
2. すぐに津波の危険がある場合は職員を一次避難場所に派遣はしない

▶ 抜き打ちの避難訓練として評価できること

1. 津波避難タワーが機能した
2. 地域の自治会の方や学校職員が迷わず住民を誘導してくれた

▶ 評価できず課題が残ったこと

1. 津波避難場所の情報を一部の市民は正確に理解していなかった
2. 自主防災会（自治会）の中には、お昼に避難場所を閉めたい（津波が来ない為）雰囲気住民に与えた
3. 「個別避難計画」で避難支援が必要な方を具体的に支援した事例が聞こえてこなかった
4. 実際に津波避難をし、自分と家族の安全を確認した後、避難訓練で行う「わが屋の安否確認カード」を届けに行きだろうか？



議員活動の報告
市民意見の反映



市民相談①



▶ 通学路でもある路地の車の速度を抑制して！（小川新町）

令和6年4月 12自治会総会 ある組長さん

「信号が青だとスピードを上げてきて危険なので対策してほしい」

令和6年4月 焼津警察署 交通課 規制係折衝

令和7年4月 正式に対策はしないとの回答

令和7年4月 焼津市 建設部 道路課へ相談

令和7年5月 12自治会会長と道路課へ
要望書提出

令和7年7月 道路課・警察・自治会長と
現地確認し、対策を約束

令和7年8月 完成





市民相談②



➤ 自然豊かな地域自慢の公園のせせらぎを戻して！（南小川）

令和6年4月 11自治会内ミニデイ 利用者の男性

「自然が豊かで水生生物もいた小川公園の小川の水が枯れていてさみしい！」

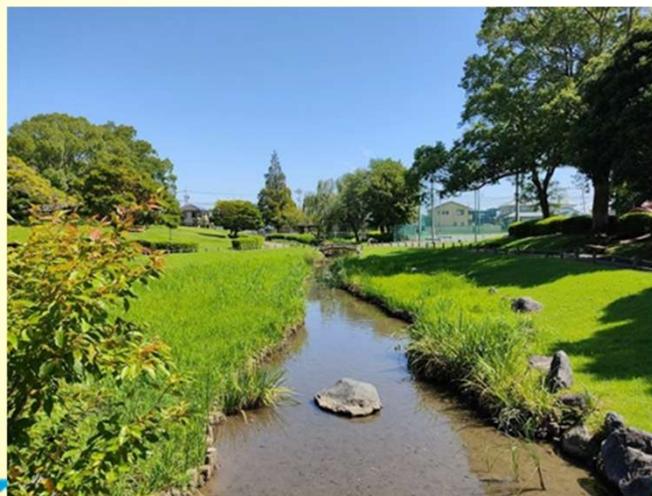
令和6年5月 都市政策部 都市整備課 状況理解の確認と調査依頼

令和6年5月 焼津環境緑化事業協同組合 現地管理状況の確認

令和7年6月 都市政策部 都市整備課 調査後の状況確認・難航中の情報

令和7年6月 11・12・13自治会の会長と相談

令和7年7月 11・12・13自治会の会長と要望書の提出





市民ワークショップから焼津市へ提言



▶ 市民ワークショップ開催

第1回 令和7年4月12日（土） 総合計画を理解しよう

第2回 令和7年5月11日（日） 「もっと焼津がこうなったら」 討議

参加者：合計14名（20代～60代）／男性57%・女性43%



▶ 市民から 集まった23のテーマを絞り込んで討議

- ・市民がまちの課題に関心を持ち、積極的に意見交換し、まちづくりに参加できる仕組みづくりを
- ・若者のチャレンジがまちに現れ、地元の人も“焼津って面白い”と実感できるまちへ
- ・高齢者・車を人の運転しない人のニーズをとらえた抜本的な交通インフラ対策を

▶ 市民意見として、第7次焼津市総合計画 策定部門 行政経営部へ提言書を提出 5月28日

提言テーマ1 **市民がまちの課題に関心を持ち、積極的に意見交換し、まちづくりに参加できる仕組みづくりを**

提言テーマ2 **若者のチャレンジがまちに現れ、地元の人も“焼津って面白い”と実感できるまちへ**

提言テーマ3 **自分事として関心を持ち「正しく恐れ、正しく備える」市民防災力の向上**

提言テーマ4 **高齢者や車を運転しない人のニーズをとらえた抜本的な交通インフラ対策を**

提言テーマ5 **大人も子供も焼津に対する愛情と誇りを持ち、自律的にまちを盛り上げるシビックプライドの醸成**

提言テーマ6 **市民に寄り添った保育所相談で待機児童不安ゼロへ**

提言テーマ7 **心の健康を第一に考え「いじめゼロ」「ハラスメントゼロ」「自殺者ゼロ」を目指すまちへ**



「やいづ」について語りましょう



「やいづ」について語りましょう



質問や感想、ご意見などざっくばらんに：30分

1. 本日本話した内容について質問やご意見
2. 津波避難指示について
3. 焼津市立総合病院について
4. 焼津市や地域における課題などについて（自由テーマ）



ご参加いただきありがとうございました。

次回は2026年2月ごろを予定しております。
次回もどうぞご参加ください。

第19期焼津市議会議員 藤岡雅哉

